

藝文学苑 オープン講座

抽象画の見方・楽しみ方

～カンディンスキーからリヒターまで～

講師 山中 宣明

二科会常務理事、茨城県美術展覧会委員

抽象画は難しい、わかりにくいと思われるかもしれませんが、実はどなたでも抽象感覚はあり、楽しく鑑賞したり描いたりできる、自由で無限の可能性を持った豊かな絵画表現です。抽象絵画がなぜ生まれ、どのように発展してきたか美術史をわかりやすく紐解きます。

一口に抽象絵画といっても、幾何学的抽象や心象的抽象など様々な抽象表現があります。抽象の祖カンディンスキーから現代絵画の雄のリヒターまで、東西の抽象絵画を味わいます。

色・形・質感（テクスチャー）等を人間の持つ五感を大切にする抽象画を通して、具象抽象にかかわらず美の原理を体験を交えて味わってみましょう。

講義日／6月6日（土）

時間／13：30～15：00

回数／1回

受講料／1,100円（税込）

会場／つくば教室

